



「ごとう祐一君を育てる会」約1000名ご来場  
レンブラントホテル厚木 (平成24年3月24日)

# 防衛戦略と 憲法九条

## 防衛戦略の根本転換

三月二四日のパーティでは、おかげさまで約一〇〇〇名の皆様にお集まり頂き、感謝申し上げます。今回は防衛を中心にお話しました。日本の国防リスクは、中国膨張・北朝鮮暴発(核攻撃)・米軍撤退の可能性にあり、北朝鮮・中国の攻撃から守れる実践的な国防戦略が必要です。しかし、二〇一〇年までの防衛の基本は「基盤的防衛力」、つまり「防衛力の量を見せつけ、敵に攻撃する気を起こさせない」という考え方でした。しかし、この考え方が、実際には公道を走れない大型戦車や、旧ソ連時代の上陸に備えた陸上自衛隊の北海道への過剰配備などにつながってきました。二〇一〇年一二月の防衛計画大綱の見直しで、「基盤的防衛力」から「動的防衛力」、つまり具体的に想定される攻撃に機動的に対応できる体制を構築するという考え方に変わりました。

## 南西諸島と

### ミサイル防衛に重点

現在最も必要なのは、南西諸島の海を守る海上自衛隊を増やすとともに、ミサイルを撃ち落とす体制(ミサイルを見張るイーシス艦、撃ち落とすPAC3など)を確立することです。実際に、潜水艦を一六隻から二二隻に増やし、その財源とし

て北海道の陸上自衛隊や戦車を減らしていくことを決めています。簡単なようですが、前政権では北海道の陸上自衛隊削減は雇用問題・地域振興の観点からできなかったのです。この防衛戦略の転換は、実は政権交代の大きな成果の一つです。

## 核兵器廃絶、米軍撤退リスク

私は、日本は唯一の被爆国として、核兵器のない世界を先頭に立てて目指すべきであり、核兵器は保有すべきでないと考えます。一方で、

## 史上初、NHK受信料値下げ



NHK受信料引下げについて  
質問 (総務委員会)

私は、NHK予算が審議される総務委員会で、昨秋以来NHK受信料値下げをめざし、経営効率化の甘さなどを最も厳しく追求してまいりました。その結果、今年十月から史上初めて平均で七%下がることになりました(地上波の月額二三四五円から二二〇円下がり、口座引き落とし・クレジット支払契約で二二五円となります)。

## 衛星契約は選択制で

世界から核が廃絶されるまでの間は現実に核攻撃のリスクがある以上、これに備えるため核兵器を持つ米国の日米安保を堅持すべきです。また、中長期的に米国が財政難から米軍を撤退させるリスクを常に念頭に置き、いざとなったら自衛隊だけで国を守るよう常に考えておく必要があります。今回の北朝鮮ミサイル防衛のための沖繩への自衛隊配備はその意味でも非常に有意義です。今回の北朝鮮ミサイルの探知は米国の衛星からの情報提

三月二二日の衆議院総務委員会においてBS(衛星)契約について追求しました。マンションやケーブルテレビのご家庭などでは、見たくなくてもBSが映り、地上波契約に比べ月で九四五円も高い受信料を払わなくてはなりません。地上波はともかく、BSは付加的なサービスであつたわけですから、契約していない人には放送が映らないようにして、「見たい人は以下までご連絡下さい」とだけ表示し、見たい人には既に対応済み)にすべきです。このことを国会質問したところ、総務大臣は「検討する」との答弁でした。政府の検討を加速化させるため、党に本件を議論する放送ワーキングチームを立ち上げました。私も役員としてBSの選択制の実現を目指してまいります。

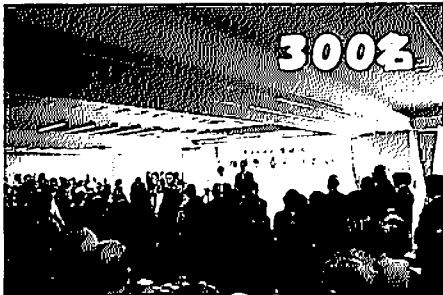
供によりますが、将来的には日本の情報収集衛星で可能となるよう、開発・打ち上げ予算を計画的に確保しています。(この予算は内閣官房所管私は内閣部門会議事務局長としてこの予算の確保に携わっています。)

### 憲法九条

憲法九条については、現行の九条一項(戦争放棄)、二項(戦力不保持)を維持したうえで、これと矛盾しない形で二項として「自衛隊を積極的に定義すべき」というのが六年前からの一貫した私の持論です。例えば、自衛隊がPKOに行った際に必要な活動を安全に行える、日本に向かうか米国に向かうか分からない北朝鮮のミサイルを撃ち落とすといった行為は当然必要だと考えますが、現行憲法上微妙なところがあるため、「自衛隊は何をしていいのか」を憲法上明らかにすべきです。

一方で、「侵略的意図も思想的押し付けもない日本にPKOで来てほしい」という信頼感は日本国内よりも海外で高く、米国のような「世界の警察官」ではなく「信頼できる友人」として世界平和に貢献することで、世界各国から尊敬される日本を目指すべきと考えます。これは日本の「国柄」であり、憲法九条を持つ日本だからこそ得られる信頼です。

## 春のつどいを各地で開催しました



2/18 相模原春のつどい

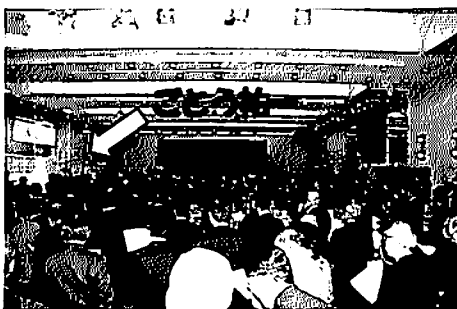


2/19 伊勢原春のつどい



2/25 愛川春のつどい

## 3/24「ごとう祐一君を育てる会」1000名ご来場 岡田克也副総理が応援に駆けつけました



3/4 大山とうふ祭りにて千人鍋にお豆腐を投入。  
寒い冬には湯豆腐が一番



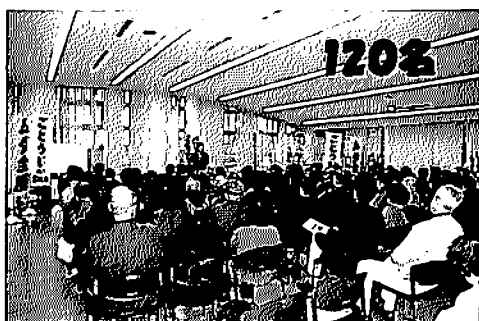
旧津久井郡の線引き問題について国土交通省政務官に要請



施設に入所しておられた障がい者が、数人で地域で暮らす「障がい者支援施設」を訪問(厚木市上荻野)



## 「皆様のお声を国政へ届ける会」各地のJAで開催中!



2/26 JA小鮎(厚木)



3/10 JA依知(厚木)